NEWS RELEASE

報道関係各位　　2026年11月26日

【接続検証】アライドテレシスとノーリツプレシジョン、見守りシステム「ネオスケア」の安定した無線 LAN 通信を確認
～ 介護現場の安心と円滑な見守り業務に貢献 ～

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、ノーリツプレシジョン株式会社が提供する見守りシステム「Neos＋Care（ネオスケア）」と、当社の無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ7403-R(TQR)」など 4 機種、および PoE スイッチ「AT-x240-10GHXm」との接続検証を実施しました。



■共同検証の背景

高齢化の進行や介護人材の不足を背景に、介護施設では、入居者の安全確保とスタッフの業務負担軽減の両立が求められています。こうした中、センサーやカメラを活用して入居者の状態を把握し、必要に応じてスタッフへ通知する見守りシステムの導入が進んでいます。

ノーリツプレシジョンの「Neos＋Care（以下、ネオスケア）」は、居室に設置したセンサーユニットで入居者の動きを検知し、モバイル端末を通じてスタッフの見守り業務を支援するシステムです。施設内で安定して運用するためには、センサーユニットやモバイル端末を接続する無線 LAN 環境が重要となります。

そこで、ノーリツプレシジョンとアライドテレシスは、「ネオスケア」と当社製の無線 LAN アクセスポイントおよび PoE スイッチを組み合わせ、施設内での利用を想定した環境において、通信の安定性と、端末が移動して接続先が切り替わっても通信を継続できるローミング動作を確認する接続検証を実施しました。

■共同検証の結果

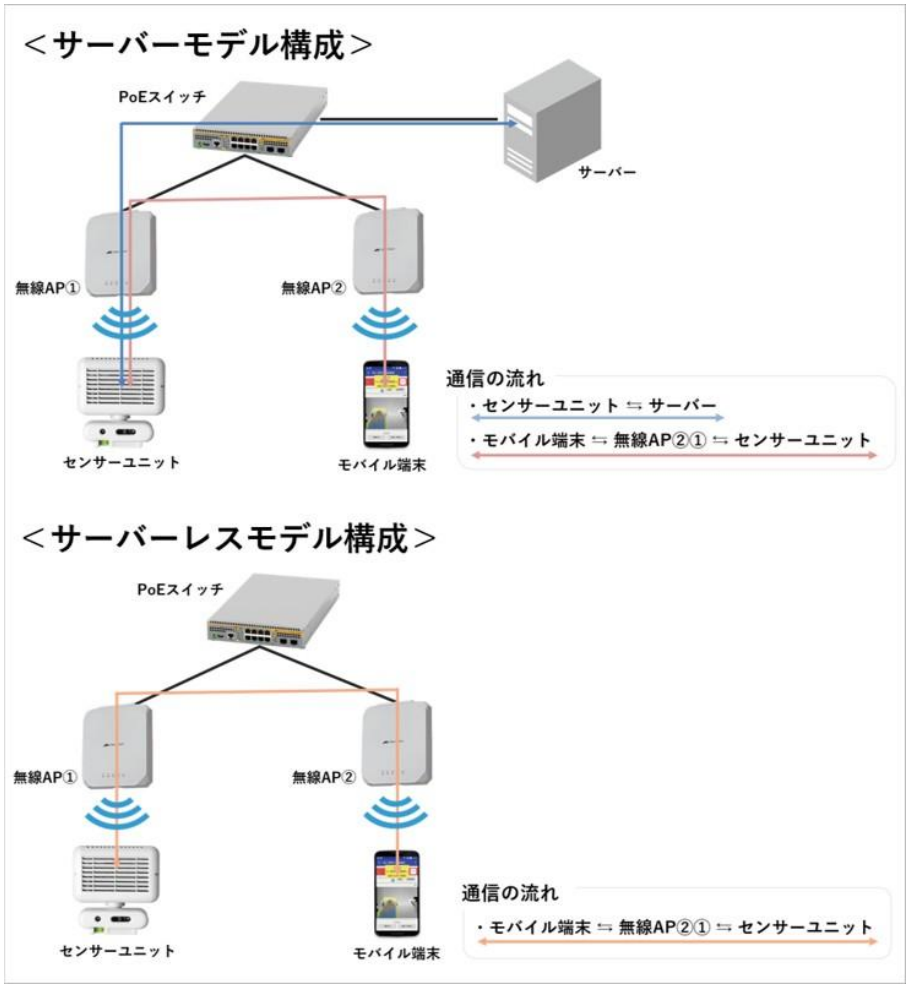
通信試験では、まずサーバー管理画面でセンサーユニットが「オンライン」と表示されることを確認しました。さらに、通信状況を確認する ping 試験を 1 秒間隔で実施し、パケットロスが発生しないことを確認しました。端末が移動した際の接続継続性を確認するローミング試験では、モバイル端末およびセンサーユニットが無線 LAN アクセスポイント間をローミングし

た際にも接続エラーやパケットロスは発生せず、カメラ映像のフリーズや停止も確認されませんでした。
以上の試験結果から、今回の検証環境において、サーバーモデル、サーバーレスモデルのいずれの構成でも、対象となる各無線 LAN アクセスポイントとの通信およびローミング動作に問題がないことを確認しました。

■検証内容

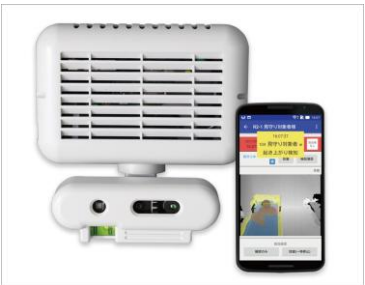
「ネオスケア」のオンプレミスサーバーモデル「CIS-CSS5-L1」とサーバーレスモデル「CIS-CSS5-L2」に、Wi-Fi 6 対応無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ7403-R(TQR)」「AT-TQ6702 GEN2-R(TQR)」「AT-TQ7403」「AT-TQ6702 GEN2」のいずれか 2 台と、PoE スイッチ「AT-x240-10GHXm」を組み合わせ、センサーユニットおよびモバイル端末を接続した環境で検証しました。無線接続エリアでは、センサーユニットの設置位置およびモバイル端末の利用エリアで平均－60dBm 以上の電波強度を確保し、無線 LAN アクセスポイント間で同一 SSID を設定しました。
通信試験では、センサーユニットとサーバー間、ならびにモバイル端末とセンサーユニット間で、正常に通信できるかを確認しました。ローミング試験では、各無線端末が無線 LAN アクセスポイント間を移動した際に通信が途切れず継続するかと、モバイル端末に表示されるカメラ映像の状態を確認しました。

■構成イメージ



■検証の環境

【ノーリツプレシジョン株式会社 提供環境】



・「Neos+Care（ネオスケア）」

介護・医療の現場における転倒・転落事故の防止や、見守り業務の負担軽減を支援する予測型の見守りシステムです。
居室内に設置した行動検知センサーが、ベッドからの起き上がりや離床など、事故につながる可能性のある利用者の動きを検知し、スタッフに通知します。オンプレミスサーバーモデルとサーバーモデルがあり、施設の運用環境やニーズに応じて選択できます。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://neoscare.noritsu-precision.com

【アライドテレシス株式会社 提供環境】

＜PoE++スイッチ＞



・AT-x240-10GHXm

マルチギガビット(2.5G/5G)のインターフェースを 8 ポート装備した、PoE++モデルのレイヤー2plus マルチギガビット・インテリジェント・スイッチです。すべてのポートで 2.5G/5GBASE-T をサポートしており、Cat5e ケーブルのままで高速通信を低コストで実現します。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-x240-10ghxm/

＜無線 LAN アクセスポイント＞



・AT-TQ7403-R(TQR)

IEEE 802.11ax(Wi-Fi 6E)に対応し､3 ラジオを搭載する無線 LAN アクセスポイントです。アンテナには 2×2 ストリームを採用し、最大 2.4Gbps の高速通信に対応します。2.4GHz 帯、5GHz 帯、6GHz 帯の同時使用が可能です。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-tq7403-rtqr/



・AT-TQ6702 GEN2-R(TQR)

IEEE 802.11ax(Wi-Fi 6)に対応し、2 ラジオを搭載する無線 LAN アクセスポイントです。アンテナには 8×8 ストリームを採用し、最大 4.8Gbps の高速通信に対応します。2.4GHz 帯と 5GHz 帯の同時使用が可能です。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-tq6702-gen2-rtqr/



・AT-TQ7403

IEEE 802.11ax(Wi-Fi 6E)に対応し、6GHz 帯が利用可能な 3 ラジオ搭載無線 LAN アクセスポイントです。アンテナには 2×2 ストリームを採用し、6GHz 帯で最大 2.4Gbps の高速通信に対応します。2.4GHz 帯、5GHz 帯、6GHz 帯の同時使用が可能です。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-tq7403/



・AT-TQ6702 GEN2

IEEE 802.11ax(Wi-Fi 6)、8×8 ストリームに対応し、最大 4.8Gbps の大容量・高速化を実現した 2.4GHz 帯と 5GHz 帯の同時使用が可能な 2 ラジオ搭載の無線 LAN アクセスポイントです。

製品についての詳細はこちらよりご確認ください。

https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-tq6702-gen2/

当社は今後も、介護・福祉現場で求められる安定したネットワーク環境の実現に向け、さまざまな機器やサービスとの相互接続検証を進め、安心で円滑な見守り業務を支援してまいります。

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

注) 記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>>
アライドテレシス株式会社　マーケティングコミュニケーション部
TEL：03-5437-6042　E-Mail：pr_mktg@allied-telesis.co.jp
アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル
https://www.allied-telesis.co.jp